

- 示した解答はあくまで一例であり、解答例以外も正答とすることがあります。
- 公開している文書・画像等のコピー・転載は禁止します。

数学 解答用紙

(その1)

氏名									
座席番号(ひとけたずつ明確に記入のこと)									
①	①	C	A	●	A	①	●	①	①
②	F	B	②	E	②	G	③	①	①
③	H	E	④	H	A	H	A	②	②
⑤	I	G	⑥	I	B	I	B	③	③
⑦	K	H	⑧	M	①	J	E	④	④
⑨	N	J	⑩	P	K	K	H	⑤	⑤
⑪	O	K	⑫	R	R	P	K	⑥	⑥
⑬	S	M	⑭	Y	⑮	⑯	⑯	⑦	⑦
⑯	T	O	⑰	⑯	⑯	⑯	⑯	⑧	⑧
⑱	W	P	⑲	⑯	⑯	⑯	⑯	⑨	⑨
⑳	Y	S	㉑	⑯	⑯	⑯	⑯	⑨	⑨
㉒	U	⑯	㉓	⑯	⑯	⑯	⑯	⑯	⑯
㉔	Y	⑯	㉕	⑯	⑯	⑯	⑯	⑯	⑯
㉖	Z	⑯	㉗	⑯	⑯	⑯	⑯	⑯	⑯

← 座席番号・氏名は、
左右 2か所とも
記入すること。
左はマークもする
こと。



氏名									
座席番号(ひとけたずつ明確に記入のこと)									
① 数学									
総点欄									
I									
II									
III									

I	ア	34	イ	$\frac{83}{3}$	ウ	31	エ	26		
	オ	-5	カ	(V)	キ	(V)	ク	(V)		
	ケ	$x^3 - 3x$	コ	$8x^3 - 150x + 50$	サ	2	シ	$\frac{5}{2}$		
	ス	-200	セ	-1	ソ	1				
	タ	$\frac{3}{5}$	チ	$\frac{2}{5}$	ツ	4	テ	$\frac{8}{5}$		
	ト	$\frac{1}{3}$	ナ	$\frac{2}{9}$	ニ	$\frac{3\sqrt{15}}{4}$	ヌ	$\frac{\sqrt{15}}{6}$		
II	ア	500	イ	450	ウ	475	エ	925	オ	$\frac{18}{37}$
	カ	695000	キ	305000	ク	$\frac{x^2}{25} - 4x + 500$				
	ケ	50	コ	25						

(IIIについては裏面を使用すること)

①

数学解答用紙

(その2)

(これより上には解答しないこと。)

III 2次方程式や実数解をもつ条件、三角関数の基本事項の知識、理解、また三角不等式の求め方、三角方程式の解の個数などの理解や論理的に解を導く力を問う問題である。

[1] 基本問題

〈答〉 $x = 2 \pm \sqrt{3}$

[2] 基本問題、2倍角の公式

〈答〉 $F = -3\cos^2\theta - 2\cos\theta + 2$

[3] 2次方程式や実数解をもつ条件、三角不等式

〈答〉 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{3}, \frac{2}{3}\pi \leq \theta \leq \frac{4}{3}\pi,$
 $\frac{5}{3}\pi \leq \theta < 2\pi$

[4] 三角方程式や4個の解をもつ条件とそれらの和

〈答〉 (1) $2 - \sqrt{3} < x < \sqrt{3}$

(2) 4π